

Makita

取扱説明書

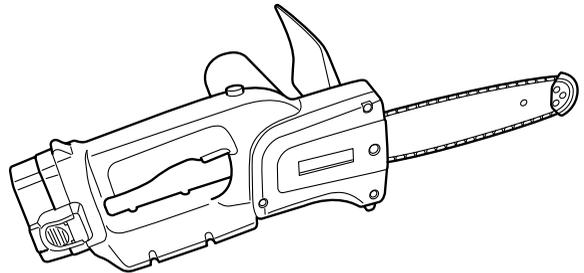
充電式塩ビ管 チェーンソー

モデル UC170DZ

(本機のみ)

モデル UC170DRF

(急速充電器・バッテリー付)



このたびは**充電式塩ビ管チェーンソー**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいで、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



主要機能

主要機能	モデル	UC170D
電動機		直流マグネットモータ
電圧		直流 12V
バッテリー		ニッケル水素 バッテリー 1235 (高容量 3.0Ah)
1 充電あたりの作業量 (本)		VU100 約 45 本
チェーンスピード		3.3m/s (m/秒)
鋸身長 (切断有効長さ)		170mm
チェーン刃タイプ		塩ビ管専用
チェーン刃ピッチ		3/16 インチ
ドライブリンク数		62
質量 (バッテリー含む)		2.1kg

急速充電器	DC1439	入力容量	370VA
入力電圧	単相交流 100V	出力電圧	直流 7.2-9.6-12-14.4V
入力周波数	50-60Hz	出力電流	直流 9A

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **⚠ 警告**・**⚠ 注意**・**注** の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告** と **⚠ 注意**、**注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお **⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なお注意。

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

JPA002-2

⚠ 警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 充電器とバッテリーは取扱説明書に記載されている組み合わせで使用してください。
 - ・ 指定以外の組み合わせでは、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
3. 正しく充電してください。
 - ・ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ 温度が10℃未満、あるいは温度が40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 使用しない場合は電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
4. バッテリーの端子間を短絡させないでください。釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
5. 感電に注意してください。
 - ・ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
6. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 充電工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
7. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
8. 防音保護具を着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⚠ 警告

9. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの恐れがあります。
10. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。
 - ・ 使用しない、または、修理する場合。
 - ・ 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。本体が作動して、けがの恐れがあります。
11. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。
12. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
13. バッテリーを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。
14. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
 - ・ 失明の恐れがあります。
15. 使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
 - ・ バッテリーの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・ 充電工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
4. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上のご使用は事故の恐れがあります。
 - ・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、薬品、角のところがった所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの恐れがあります。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。
10. 調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。
 - ・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの恐れがあります。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠ 注意

12.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- ・ 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

13.損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・ スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作して、けがをする恐れがあります。

14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・ サービスマン以外の方は本体、充電器、バッテリーを分解したり、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- ・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

充電式チェーンソー安全上のご注意

- 先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式チェーンソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB099-2

⚠ 警告

1. 本機を雨中や湿気の多いところで使用したり、放置しないでください。
 - ・ 故障やけがの原因になります。
2. 使用中は、両手で確実にハンドルを保持してください。
 - ・ 機体のはね返り、けがの原因となります。
3. チェーン刃は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
 - ・ 誤った取り付け方をしますと、ガイドバーからチェーン刃が外れ、けがの原因になります。
4. はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
5. 肩の高さより高い位置で使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
6. ガイドバーの先端部での切断はしないでください。また、ガイドバーの先端部を枝や地面などに触れさせないように作業してください。
 - ・ 機体は跳ね返り（キックバック）けがの原因になります。
7. 使用中は、チェーン刃、ガイドバーや回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
8. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、チェーン刃、ガイドバーや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 10.〔事業者の方へ〕樹木を伐り倒す作業や伐り倒した樹木を切断する作業を行う場合は法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。
 - ・ 関連法令 労働安全衛生法第59条第3項
安全衛生特別教育規定第10条の2
労働安全衛生規則第36条第8号の2
11. バッテリーは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ 端子に金属類を接触させないでください。
 - ・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
 - ・ 雨や水にぬらさないでください。
12. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。

⚠ 警告

- 13.火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
14. バッテリーを使用しないときは、必ずバッテリーカバーをかぶせてください。
- 15.充電器のバッテリー挿入穴には充電用端子があります。金属片・水などの異物を入れないでください。
- 16.充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

⚠ 注意

1. 使用しないときは、ガイドバーにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに保管してください。
 - ・ けがの原因になります。
2. スイッチを入れるとき、チェーン刃が材料や他のものに当たっていないことを確認してください。
 - ・ 機体が引っ張られたり戻されたりして、けがの原因になります。
3. 作業中は常に手袋、保護めがね、耳栓を使用し、履き物は滑りにくいものを着用してください。
 - ・ けがの原因になります。
4. 材料に石、釘などの異物がないことを確かめてください。
 - ・ 刃物が石などに当たると、けがの原因になります。
5. 切断材料は、しっかり固定してください。また切り落とし材に十分注意してください。
 - ・ けがの原因になります。
6. 切り落とし寸前や切断中に材料の重みでガイドバーが材料に挟み込まれないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
 - ・ ガイドバーがはさみつけられると、けがの原因になります。
7. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

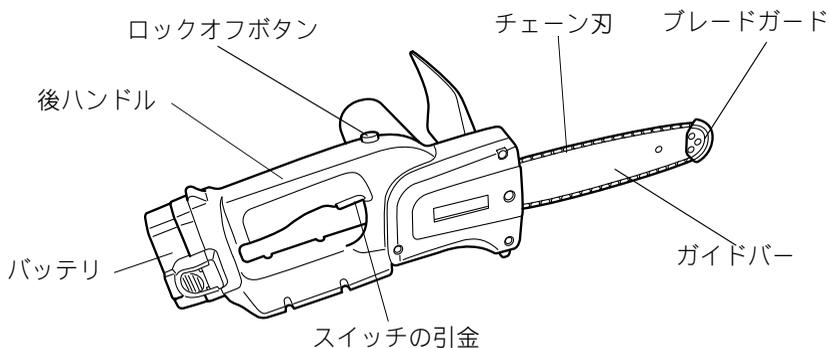
注

- ・ 電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、充電器を最高の能率で故障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
0.75mm ²	20m
1.25mm ²	30m

各部の名称



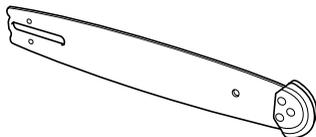
製品の組み合わせ及び標準付属品

標準付属品	モデル	UC170DZ	UC170DRF
バッテリー		×	● バッテリ 1235(3.0Ah)
急速充電器 (充電時間)		×	● DC1439 (約 27 分)
六角棒スパナ 5		●	●
チェーンカバー		●	●
チェーンオイルセット		●	●
プラスチックケース		×	●

別販売品のご紹介

別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の直営事業所へお問い合わせください。

- ・ ガイドバー

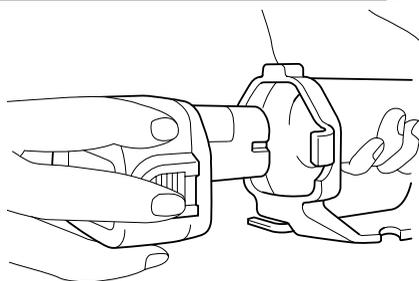


- ・ チェーン刃

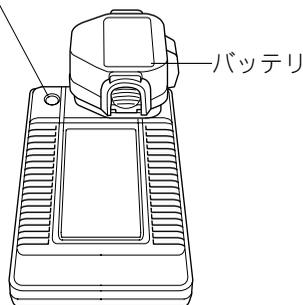
使い方

バッテリーの充電について

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは充電されていません。ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ バッテリーを取り出すときは、バッテリー側面のボタンを押しながら抜くと取り外せます。
- ・ 急速充電器のプラグを 100V の電源に差し込んでください。
- ・ 充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
- ・ バッテリーを急速充電器に挿入してください。挿入は＋に注意し充電器の挿入ガイドにそって充電器の底にあたるまで入れてください。
- ・ バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します
- ・ 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり電子ブザーが「ピー」と約 5 秒鳴ります。
- ・ そのままバッテリーを差し込んでおけばトリクル充電を 24 時間行います。
- ・ 充電が完了しましたら、バッテリーを本機に差し込んでください。



充電表示ライト



注

- ・ DC1439 はマキタバッテリー専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 新品や長期間使用されなかったバッテリーは、1 回の充電で満充電にならないことがあります。
このようなときは、使用・充電を 2～3 回繰り返してください。
- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。
このようなときは、バッテリーの温度が下がると充電を開始します。
- ・ バッテリーの温度が 50℃ 以上の場合は、速い点滅となります。
ニッケル水素バッテリーは、待機時間が長くなりますので、冷やすことをおすすめします。
- ・ 充電開始後、充電表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒鳴った場合はバッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・ バッテリーを連続で充電される場合は、充電時間が長くなる場合があります。

使い方

- ・ ニッケル水素バッテリーを充電される場合は、充電時間が周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態により変動します。
（ニッケル水素バッテリー 2.2Ah: 約 18 分～ 30 分 3.0Ah: 約 25 分～ 45 分）

トリクル充電について

- ・ 充電完了後にバッテリーの自然放電を防ぐため、バッテリーを差し込んでおけば微小電流を流し続けて満充電の状態を維持します。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
バッテリーが過充電され寿命を短くします。
- ・ 充電は 10℃～40℃の範囲で行ってください。
使用直後などの熱くなったバッテリーは、少し冷してから充電してください。
- ・ ニッケル水素バッテリーは、長期間（6ヵ月以上）ご使用にならない場合、充電して保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
弊社登録販売店または直営事業所へご持参ください。



Ni-Cd

ニカドバッテリーは
リサイクルへ



Ni-MH

ニッケル水素バッテリーは
リサイクルへ

使い方

チェーン刃の取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

チェーン刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りバッテリーを本機から抜いてください。

- ・ バッテリーをつけたまま行くと事故の原因になります。

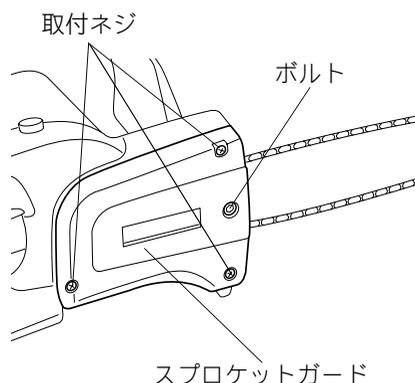
⚠ 注意

チェーン刃の取り付け・取りはずしの際は、必ず手袋をはめて行ってください。

- ・ けがの原因になります。
- チェーン刃を無理に折り曲げないでください。
- ・ 破損の原因になります。

取りはずし方

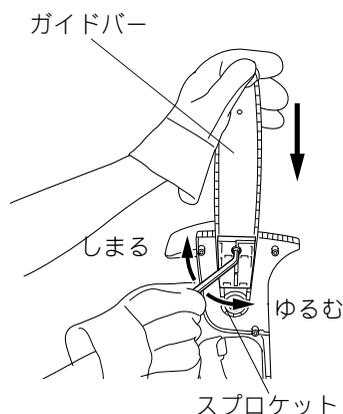
- ・ ネジ回して取付ネジをゆるめ、スプロケットガードをはずしてください。



- ・ ボルトをゆるめてください。(約1回転) ガイドバーを押さえ後退させ、そのままの状態ではめてください。
- ガイドバーを固定し、チェーン刃をはずしやすくします。

注

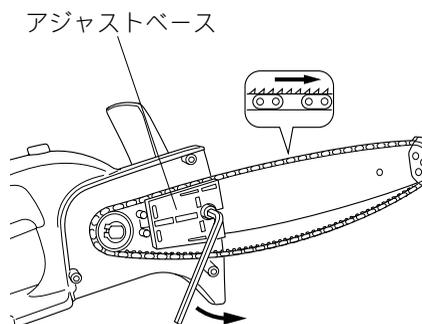
- ・ ボルトをゆるめすぎるとガイドバーがはずれチェーン刃が取り外しにくくなります。
- ・ チェーン刃をスプロケット側から取りはずしてください。



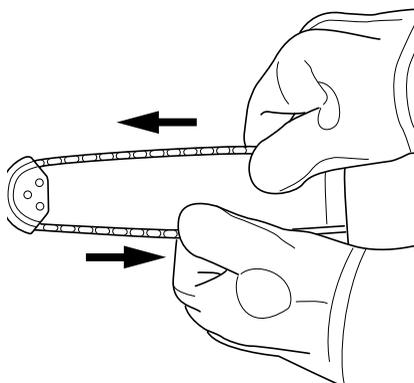
使い方

取り付け方

- 新しいチェーン刃をガイドバー先端部に引っ掛けてから反対側のスプロケットに引っ掛けてください。本機をガイドバーが水平になるように置き、ガイドバー上側の溝にチェーン刃の足をはめ込んでください。

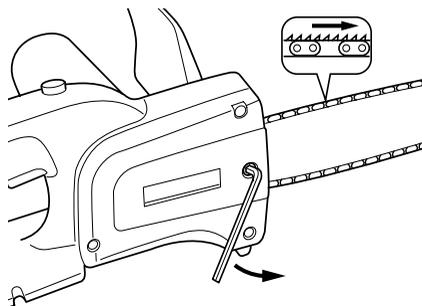


- ボルトをゆるめるとアジャストベース内のバネの力により自動的にチェーンを張ります。
- 本機を横向きにして、チェーン刃を前後に移動させチェーン刃とスプロケットが確実に噛み合っているか確認してください。
- ボルトを締め付けてください。スプロケットガードを取り付け、ネジを締め付けてください。



チェーン刃の調節

- ボルトをゆるめてください。(約1回転)
- アジャストベース内のバネの力でチェーン刃の張りが自動的に調整されます。
- ボルトをしっかり締め付けてください。



注

- チェーン刃が新しい間は伸びがちですので、時々調節してください。
- 張り方がゆるいときは、チェーン刃がガイドバーからはずれる原因となります。
- チェーン刃の取り付け、取りはずしの際は、切り屑などのないきれいな場所で行ってください。

使い方

ガイドバーの取り付け・取りはずし方

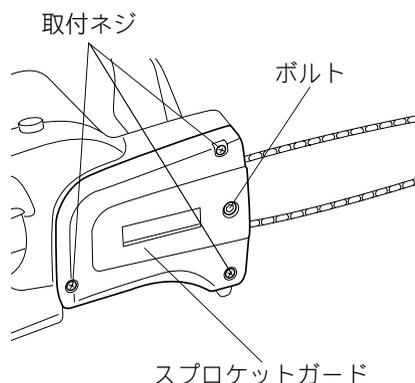
⚠ 警告

ガイドバーの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りバッテリーを本機から抜いてください。

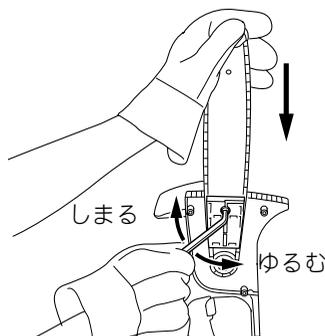
- ・ バッテリーをつけたまま行くと事故の原因になります。

取りはずし方

- ・ ネジ回して取付ネジをゆるめ、スプロケットガードをはずしてください。
- ・ ボルトをゆるめてください。(約1回転)



- ・ ガイドバーを押え後退させ、そのままの状態を保ちボルトを締め付けてください。
- ・ ガイドバーを固定し、チェーン刃をはずしやすくします。



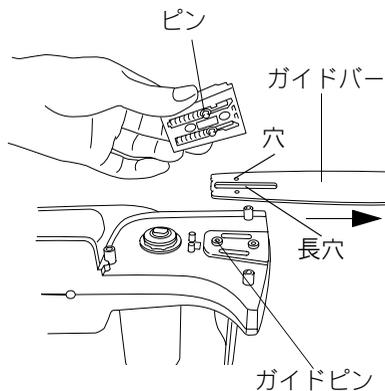
注

- ・ ボルトをゆるめすぎるとガイドバーがはずれチェーン刃が取り外しにくくなります。
- ・ チェーン刃をスプロケット側から取りはずしてください。
- ・ チェーン刃をはずした状態でボルトをゆるめるとアジャストベース内のバネの力により自動的にガイドバーが移動します。さらにボルトをゆるめ取りはずしてください。
- ・ アジャストベース・ガイドバーの順に取りはずします。

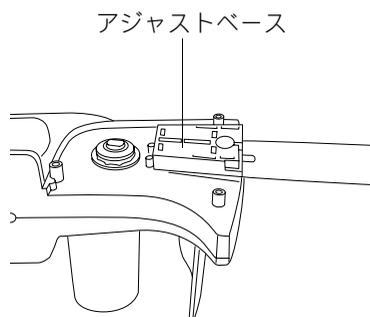
使い方

取り付け方

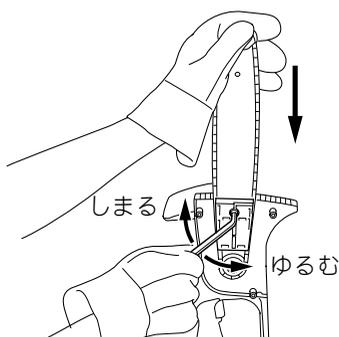
- ガイドバーの長穴を本機のガイドピンにはめ込みます。ガイドバーを矢印方向にスライドさせ保持します。



- 次にガイドバーの穴にアジャストベースのピンを合わせてはめ込みます。ボルトを取り付けてください。



- ガイドバーを本機側へ押え、後退させてボルトを締め付けてください。



使い方

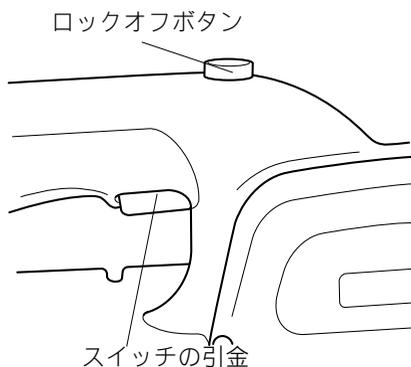
スイッチの操作

⚠ 警告

本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

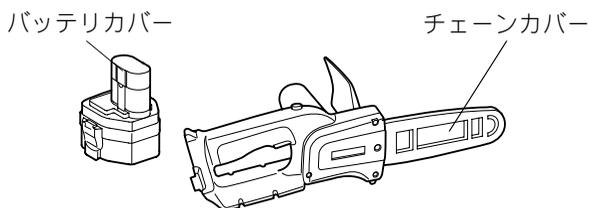
- ・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

- ・ スイッチは不用意に入らないようになっています。
- ・ スイッチはロックオフボタンを押した状態で引金を引くと入り、離すと切れます。
- ・ ロックオフボタンを離した状態でスイッチの引金を離すと自動的にロックオフボタンが戻り、スイッチが不用意に入らない状態になります。



チェーンソーの持ち運び方

- ・ チェーンソーを持ち運ぶときは、必ずバッテリーをはずし、チェーンカバーをガイドバーにかぶせてください。
- ・ バッテリーにはバッテリーカバーをはめてください。



使い方

切断作業

⚠ 警告

使用中は、チェーン刃、ガイドバーや回転部に手や顔などを近づけないでください。

- ・ けがの原因になります。

使用中は、両手で確実にハンドルを保持してください。

- ・ けがの原因になります。

はしごや脚立に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。

- ・ けがの原因になります。

⚠ 注意

切断材料は、しっかり固定してください。また切り落とし材に十分注意してください。

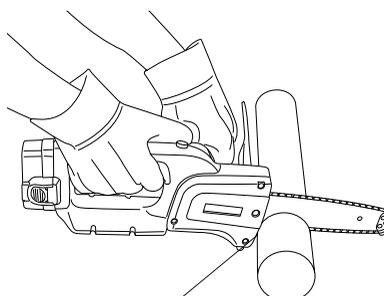
- ・ けがの原因になります。

鉄、アルミ、木材等の塩ビ管以外の材料は切断しないでください。

- ・ チェーン刃の破損の原因になります。

注

- ・ 使用前又は使用後にはチェーン刃及びガイドバーにオイルを塗布してしばらく空転させてください。
- ・ チェーン刃の動きが悪くなった時はオイルを塗布してください。チェーン刃の動きが回復します。
- ・ スイッチを入れチェーン刃のスピードが十分に上がってから切断してください。
- ・ 本機を材料に当てて、そのまま真下へ押し付けて切断してください。本機前部のガイド部を材料に当てて切断すると、本機が安定します。



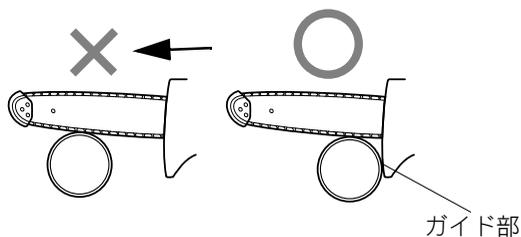
ガイド部

使い方

注

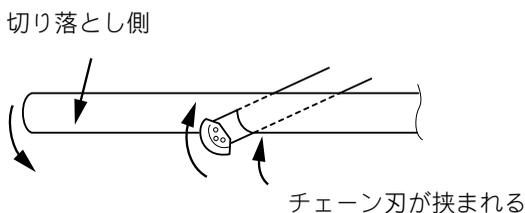
- ・ 作業中は注油の必要はありません。
- ・ 本機に無理な力を加えないでください。
- ・ バッテリー 1 本分以上の連続使用はモータ焼けの原因となりますので避けてください。
- ・ ガイド部に材料が接していないと本機がガイド側に引っ張られ、刃先がブレますので注意してください。

本機は前方へ押し出されます。



注

- ・ 材料の下から切り上げていきますと、切り落とし側の重みで切り口が挟まり、チェーン刃が材料に挟まれて取れなくなります。



保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと事故の原因になります。

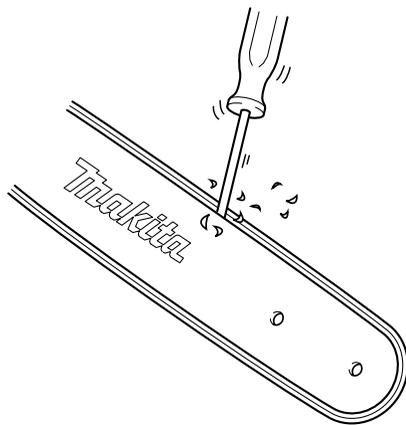
⚠ 注意

点検・整備の際には必ず手袋をはめて行ってください。

- ・ チェーン刃に手がふれ、けがの原因になります。

ガイドバーの清掃

- ・ ご使用中に、切り屑がガイドバーにつまることがあります。切り屑がガイドバーの溝につまると、チェーン刃がスムーズに回転しなくなります。
- ・ ガイドバーの溝に入った切り屑を時々除去してください。



本機の保管

- ・ スプロケットガードを取りはずし、本機に付着した切り屑を除去してください。
- ・ チェーン刃、ガイドバーを取り付け、しばらく空転させ、チェーン刃、ガイドバーにオイルを付着させてください。
- ・ 余分なオイルは拭き取ってください。
- ・ チェーンカバーをガイドバーにかぶせてください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの弊社登録販売店または裏面掲載の直営事業所にお申し付けください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(0792) (81) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (841) 2201
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (841) 2201
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	多治見営業所	(0572) (22) 4921	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	松本営業所	(0263) (25) 4696	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	高知営業所	(088) (884) 7811
関東物流センター	(048) (771) 3451	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (771) 3462	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(0593) (51) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0478) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		
東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

882045-8

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)